

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371600640
事業所名	アメニティホーム塩釜

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	感染症問題が続いている状況のなかで、地域の方との交流が困難になっているが、地域で行われている行事(敬老のお祝い)等を通じた交流が行われている。また、事業所で行われている行事(和楽器演奏鑑賞会(敬老会)等)を通じた交流も行われている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	会議については、行事等を通じた取組みが行われている。様々な行事等を通じた開催を行いながら、家族をはじめとする関係者との情報交換等の機会につなげている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	市の担当部署との情報交換や市の研修会等への参加については、運営法人の併設事業所を通じても行われており、ホームの運営への反映につなげている。また、地域包括支援センターの取組みにホームからも参加、協力する取組みが行われている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族との交流が困難になっているが、行事(母の日会・敬老会)等を通じた交流の機会がつけられている。家族からの要望等については管理者で対応し、内容にも合わせて法人代表者に報告されている。また、毎月のホーム便りの作成も行われている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

備考欄

--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								